USB-DAC基板　Libra-32　バランス駆動

Rev 1.1

この度は「Libra-32」をお買い上げ頂き誠に有難うございます。

本商品は、バランス駆動のヘッドフォンアンプの入門機器として、
また、キット感覚で部品交換をして頂いてお楽しみいただける基板になっております。

ご準備いただく物

バランスヘッドフォン	「ヘッドフォン改造例」をご覧になってご準備願います。
再生用パソコン	対応OSで動作するパソコン。
USBケーブル	USBケーブル　ABタイプ

基本操作方法

PCとの接続

USB-ABケーブルにてPCと接続してください。
ドライバはOSに標準でインストールされておりますので、特に登録などは必要有りません。

ヘッドフォン接続

基板の表示にしたがって正しいコネクタに挿入してください。

3極 x 2本タイプ	3個中両端のコネクタ 「R」は右側、「L」は左側に挿入	「Rch-out」（J4）「Lch-out」（J6）
4極 x 1本タイプ	3個中真ん中のコネクタに挿入	「4PIN-BALANCE-out」（J5）

再生

お好みのプレイヤーがご利用いただけます。
本商品を接続してデバイスが使用出来る状態になった後にプレイヤーソフトを立ち上げてください。
自動的に本商品が認識されて再生が可能な状態になります。
ソフトにより、機器の設定が必要な場合がございますのでご注意願います。

LED表示

サンプリングレート	32K/44.1K/48K/88.2K/96K	各レートに対応したLEDが点灯
解像度	24/32bit	24/32bit時：点灯　16bit時：消灯
再生	PLAY	再生時点灯

ボリューム

基板の操作部はボリュームだけになっております。
パソコン上でプレイヤーを操作いただく他に基板上で操作する事はございません。

アナログ入力

「ANALOG-in」（J1)にステレオミニプラグ3.5mmから入力
プラグを差し込むとアナログ入力に自動で切り替わります。
電源供給の為、USBの接続は必要です。（充電器用　USB-ACアダプタ　使用可）

DSD再生

Libra基板上のUSB-INFにて、DSD＝＞PCM変換を行ないます。
WindowsでDSD再生を行なうためには、専用のドライバーが必要になります。
詳細は、「DSD_install.pdf」を参照願います。

仕様

USB-INF	SA9027	
DAC	PCM5102	
入力端子	デジタル入力　USB	USB－B
	アナログ入力	ステレオミニプラグ3.5mm　1個
出力端子	ヘッドフォン　バランスOUT　3極 x 2本	ステレオミニプラグ3.5mm　2個（1組）
	ヘッドフォン　バランスOUT　4極 x 1本	4極ミニプラグ3.5mm　1個
周波数特性	20Hz　～　100kHz	
全高調波歪	0.009%	定格出力 -3 dB、32Ω、1 kHz、バランス
S/N比：	103dB	
ヘッドホン定格出力	55mW×2ch	32Ωバランス駆動時
電源電圧	DC +5.0V	USBバスパワー
消費電力	2W （400mA） 以下	
基板外形寸法	130mm x 90mm x 41mm （ W x D x H ）	
重量	245g	
対応パソコン	USBポートを搭載したWindows PCまたはMac	
フォーマット	USB Audio Class 1.0準拠	
対応OS	Windows 8、Windows 7、Windows Vista、 Windows XP、 MacOS X 10.6以降	※Windowsは、32ビット/64ビット両対応
解像度	Linear-PCM 32bit/24bit/16bit	
サンプリングレート	96kHz/88.2kHz/48kHzkHz /44.1kHz /32kHz（2ch）	
DSD再生	2.8224MHzを88.2kHz/32bit PCMフォーマットソフト変換	

※ご注意※

初期不良は、交換対応させて頂きます。
お客様が改造されてからの動作保証などは致しておりませんが、技術的なご相談等は受け付けております。
改造の仕方によっては、接続機器の故障に繋がりますので御気をつけてお楽しみください。

きばん本舗
http://www.kibanhonpo.com

お問い合わせ

きばん本舗　http://www.kibanhonpo.com/
Libra専用メール　Libra@kibanhonpo.com